

日本社会保障法学会会報第42号

発行日：2017.4.1 発行人：加藤智章 編集人：片桐由喜 発行：日本社会保障法学会
本部事務局住所：〒047-8501 北海道小樽市緑3丁目5-21 小樽商科大学商学部 片桐研究室気付
Tel：0134-27-5367 Fax：0134-27-5367 E-mail：sslw@res.otaru-uc.ac.jp
URL：http://www.jassl.jp/ 会員数：528名（2017年4月1日現在）

代表理事就任のご挨拶 代表理事 加藤智章（北海道大学）

17期に引き続き、代表理事を務めることになりました。これまでも周知してきましたように、2018年から年1回の学会開催となる関係で、2018年5月までの1年半の任期となります。できるだけスムーズに新体制へ移行し、さらなる学会の発展につながるよう努力していききたいと思います。よろしくお願いいたします。

かつて荒木誠之先生は、社会保障法学の研究が「細分化されて、それらの問題に沈潜されるという傾向がある反面、常に法体系の中で個々の問題をどう考えるかという目配りが足りないのではないか」と述べています。『社会保障法講座全6巻』が刊行された後の2003年の座談会（『社会保障法学の軌跡と展望』民商法雑誌127巻4-5号3頁以下）での発言です。このような荒木先生の指摘は、その妥当性について判断の分かれるところかもしれませんが、個人的には現在にも妥当する指摘であると考えています。

社会保障制度の改革は“目白押し”の状況が続く一方、社会保障制度に関する情報発信を使命とする日本社会保障法学会が年1回の開催で十分なのか、という懸念も十分予想されることです。そして、このような懸念あるいは危惧はあながち杞憂ではないと思います。しかし、会報の冒頭に毎回表示していますように、600人に満たない会員規模で年2回の学会開催が困難な状況になっていることはあえて繰り返す必要のないところでしよう。

荒木先生の言葉を借りれば、ここはじっくり腰を据えて「法体系の中で個々の問題をどう考えるか」に時間を費やすべきなのかもしれません。同時に、会員の皆様が日々研鑽して積み上げている研究成果をどのように社会に発信してゆくのかも大きな検討課題のひとつであると考えます。

年1回開催への移行に向けての課題はこれらに尽きるものではないでしょうが、個人的に思うところを述べてみました。

第71回春季大会開催案内 事務局長 片桐由喜（小樽商科大学）

日本社会保障法学会第71回春季大会が下記の通り開催されます。皆様お誘い合わせの上ご参加いただきますようお願い申し上げます。

・日時：2017年5月27日（土） 9：30～17：00

・会場：京都産業大学 神山キャンパス（〒603-8555 京都府京都市北区上賀茂本山）

大学までの交通、大学内の案内につきましては本会報末尾の地図をご参照ください。

総会・シンポジウム会場：5号館4階5407教室

・お問い合わせ先 Tel：075-705-1458（京都産業大学法学部事務室→芝田文男研究室）

・大会次第（詳細につきましてはレジュメ集をご覧ください。）

受付開始9:30

開会10:00

共通テーマ・シンポジウム

「現代の生活保護の法的検討」

司会：尾藤廣喜（京都弁護士会）、木下秀雄（大阪市立大学）

○尾藤廣喜（京都弁護士会） 10:00～10:15
「報告趣旨の説明」

○小久保哲郎（大阪弁護士会） 10:15～10:55
「生活保護法改正と申請権保障」

○奥貫妃文（相模女子大学） 10:55～11:35
「外国人の生活保護受給権」

○豊島明子（南山大学） 11:35～12:15
「生活保護基準と行政裁量」

総会・開催校あいさつ 12:15～12:35

休憩（昼食） 12:35～13:25

共通テーマ・シンポジウム（続き）

○吉永純（花園大学） 13:25～14:05
「稼働能力活用規定をめぐる法的問題」

○丸谷浩介（九州大学） 14:05～14:45
「ケースワークの法的構造」

休憩 14:45～15:05

○シンポジウム 15:05～17:00

大会終了 17:00（予定）

※同封の大会出欠確認はがきに必要事項を記載の上、**2017年5月12日（金）**までにご返送いただきますようお願いいたします。

***今回、会費払込み用紙は同封されておりません。**追って、郵送されます。詳細については、末尾、「委託事務局の変更」をご覧ください。

※昼食を希望される方は、大会出欠確認はがきの「2. 昼食」の「要」に○をつけてください。昼食を希望された方は、大会当日、受付にて昼食券を購入してください。代金は1,000円です。なお、昼食券を申し込

みされた方は必ずご購入ください。

※懇親会の参加を希望される方は、大会出欠確認はがきの「3. 懇親会」の「出席」に○をつけてください。懇親会の参加を希望された方は、大会当日、受付にて懇親会券を購入してください。代金は6,000円です。懇親会の会場は、教員・職員用食堂「ふるさと」(神山ホール4階)です。

企画委員会からのお知らせ 企画委員長 高田清恵 (琉球大学)

このたび、企画委員長となりました高田です。どうぞよろしくお願い申し上げます。

第71回春季大会は、2017年5月27日(土)、京都産業大学にて開催されます。尾藤廣喜理事・木下秀雄理事を中心に、「現代の生活保護の法的検討」をテーマにしたシンポジウムが開催されます。なお、個別報告はございません。

第72回秋季大会は、小樽商科大学において2017年10月14日(土)に開催される予定です。現在、新田秀樹理事を中心に、「障害者の所得保障」をテーマにシンポジウムの準備が進んでいます。

第73回大会(春季)からは、年1回の開催となる予定です。大会企画の内容等について、企画委員会で検討を進めているところです。今後、学会で取り上げるべきテーマなどについて、会員の皆様からのご意見をお待ちいたしております。また、個別報告についても随時エントリーを受け付けています。企画委員会まで随時お知らせ頂きますよう、よろしくお願い申し上げます(ktakata@ll.u-ryukyu.ac.jp)。

学会誌投稿論文の募集について 企画委員長 高田清恵 (琉球大学)

学会誌投稿論文を募集しています。ふるってご応募ください。募集要領は下記の通りです。

記

- 1 学会誌に発表する論文は未発表のものに限ります。
- 2 投稿者は本学会会員に限ります。
- 3 投稿された原稿は、論文審査委員会が内容を考慮して選定した論文審査委員に、投稿者の氏名を伏して審査を委嘱します。その結果に基づき、論文審査委員会が採否を決定します。採用された原稿の掲載方法等については、学会誌編集委員会で決定します。
- 4 採用にあたっては、より一層内容の充実を図るために、補筆や修正等をお願いすることがあります。
- 5 原稿の分量は、原則として、14,000字(200字詰め原稿用紙70枚)以内とします。
- 6 執筆要領は、別にお渡しします。応募ご希望の方は、学会事務局まで請求してください。なお、公正な審査を行うため、執筆者を特定・推定させるような表現はお避けください。たとえば、注の中で投稿者自身の執筆論文・著書を引用する場合には、「拙稿」といった表現は用いずに、他の執筆者の論文等の引用と同じスタイルで引用してください。
- 7 英文タイトルおよび英文要約(200語以内)を必ずつけてください。
- 8 投稿論文は、コピーを含め3部提出してください。提出された原稿は、採否にかかわらず返却いたしません。
- 9 締め切りは、2017年9月30日(必着)とします。
- 10 投稿原稿は、学会事務局気付「論文審査委員会」宛に、簡易書留にてご送付ください。

〒047-8501 北海道小樽市緑3丁目5-21

小樽商科大学商学部 片桐研究室気付

日本社会保障法学会事務局「論文審査委員会」宛

学会奨励賞候補作品の募集について 企画委員長 高田清恵（琉球大学）

2017年度学会奨励賞候補作品の推薦（自薦を含む）を下記要領で募ります。
なお、推薦された候補作品は審査委員会で審査の上、受賞者は秋の総会で表彰いたします。

記

- 1 対象作品：2016年（1月から12月）に公刊された著書および論文
- 2 著者・筆者の年齢：当該著書・論文公刊時に40歳未満の会員
- 3 受賞者数：原則として1名
- 4 締め切り：2017年5月31日
- 5 推薦の宛先：〒047-8501 北海道小樽市緑3丁目5-21
小樽商科大学商学部 片桐研究室気付
日本社会保障法学会事務局

学会誌編集委員会からのお知らせ 編集委員長 国京則幸（静岡大学）

2016年12月の理事会で学会誌編集委員会委員長を拝命することになりました静岡大学の国京でございます。なにとぞよろしくお願いいたします。

- ・学会誌32号については、会員の皆様のご協力により、現在、公刊に向けて鋭意編集中です。
- ・71回春季大会では、学会当日の昼食休憩時に新体制での編集委員会の開催を予定しております（昼食各自持参）。新委員による最初の委員会となりますので、新編集委員の方はご参集ください。なお、編集委員会詳細については追ってメールにてお知らせいたします。
- ・ご所属の図書館・資料室への学会誌配架へのご協力ありがとうございます。学会誌19号までは『社会保障法第〇号』として発刊しておりましたが、学会誌20号以降は共通タイトルを付する形にしております。その関係で、図書館・資料室での継続購入が途絶えている場合があるようです。あらためてご確認いただき、継続購入していただけますようお願いいたします。

理事・監事、代表理事の選出について 選挙管理委員長 中川純（東京経済大学）

第18期理事・監事選挙の結果、推薦理事の選出、ならびに代表理事選挙の結果についてご報告いたします。

（理事選挙）

1. 開票日時 2016年8月20日（日）16時～18時
 2. 開票場所 小樽商科大学 1号館 4階 407号室
 3. 有権者総数 有権者総数 497名、投票者数 137名
 4. 有効投票数 有効投票数 650票（白票数 15票）、無効投票数 20票
 5. 選挙結果（50音順、敬称略）

当選	石田道彦	井上英夫	岩村正彦	江口隆裕	片桐由喜	加藤智章	金川めぐみ
	神尾真知子	菊池馨実	木下秀雄	鈴木 静	関ふ佐子	高田清恵	嵩さやか
	中野妙子	西田和弘	尾藤廣喜	丸谷浩介	本澤巳代子	矢嶋里絵	脇田滋
- 次点 阿部和光
次点 原田啓一郎

(監事選挙)

1. 開票日時 理事選挙に同じ
2. 開票場所 理事選挙に同じ
3. 有権者総数 有権者総数 487名、投票者数 129名
4. 有効投票数 有効投票数 234票（白票数 16票）、無効投票数 8票
5. 選挙結果（50音順、敬称略）
当選 神尾真知子 吉永純
次点 石田道彦

(推薦理事の選出)

2016年10月14日（金）開催の理事会（神奈川大学横浜キャンパス17号館5階1752教室17:30～）において、学会規約8条3項および理事会決定（「推薦理事の推薦手続き」）にもとづき、選出理事による5名連記の投票によって以下の10名の推薦理事が選出されました。なお、翌日の総会において承認を受けました。

選出結果（50音順、敬称略）

秋元美世	阿部和光	稲森公嘉	国京則幸	中川 純
新田秀樹	橋爪幸代	増田幸弘	水島郁子	山田 晋

(代表理事の選出)

1. 開票日時 2016年11月9日（水）13時～13時30分
2. 開票場所 小樽商科大学 1号館 407号室
3. 有権者総数 有権者総数 32名、投票者数 30名
4. 有効投票数 有効投票数 30票（白票数 0票）、無効投票数 0票
5. 選挙結果（敬称略）
当選 加藤 智章

日本社会保障法学会理事会議事録要旨 日本社会保障法学会事務局

○2016年度10月定例理事会（17期）

- ・日時：2016年10月14日（金）16：00～17：30
- ・場所：神奈川大学横浜キャンパス17号館1752教室
- ・議事内容
 - ① 第70回秋季大会の運営について（略）
 - ② 第71回春季大会の運営について（略）
 - ③ 第72回秋季大会の運営について（略）
 - ④ 第73回春季大会以降の運営について（略）
 - ⑤ 学会誌投稿論文について
丸谷企画委員長より、1件の投稿論文の応募があり審査中である旨が報告された。
 - ⑥ 学会誌編集委員会より
西田編集委員長より、学会誌第32号の編集等について報告があった。
 - ⑦ 各委員会等より（略）
 - ⑧ 第18期理事・監事選挙について
片桐事務局長より、選挙結果について報告があった。
 - ⑨ 入会者承認、退会者報告（略：下記の「入退会のお知らせ」をご覧ください）
 - ⑩ その他（略）

○2016年度10月定例理事会（18期）

- ・日時：2016年10月14日（金）17:30～18：00

- ・場所：神奈川県横浜キャンパス 17 号館 1752 教室
- ・議事内容
 - ①推薦理事の選出について（略）
 - ②企画委員の選任について（略）
 - ③代表理事選挙について（略）
 - ④その他（略）

○2016 年度 12 月定例理事会

- ・日時：2016 年 12 月 10 日（土）16：00～17：30
- ・場所：京都大学 法経済学部北館 3 階 第 5 演習室
- ・議事内容

◎代表理事の選出について

代表理事選挙の結果、加藤智章理事が代表理事に選出された。

◎事務局の交代について

片桐由喜理事が事務局長を務めることとなった。

◎企画委員長について

企画委員会において、高田清恵理事が企画委員長に選出された。

◎編集委員長について

理事会において、国京則幸理事が編集委員長に指名された。

① 第 71 回春季大会の運営について（略）

② 第 72 回秋季大会の運営について（略）

③ 第 73 回春季大会以降の運営について（略）

④ 学会誌投稿論文について

高田企画委員長より、応募された投稿論文を審査した結果採用となったことが報告された。

⑤ 学会誌編集委員会より

国京編集委員長より、学会誌の当面の編集・発行等につき説明があった。

⑥ 各委員会等より(略)

⑦ 入会者承認、退会者報告（略：下記の「入退会のお知らせ」をご覧ください）

⑧ その他

第 2 次あり方検討委員会を発足することが了承された。同委員会は理事会あり方検討委員会と情報発信検討委員会の 2 つで構成される。前者は新田秀樹理事、丸谷浩介理事、水島郁子理事、後者は稲森公嘉理事、清水泰幸会員、原田啓一郎会員がそれぞれ委員を務める。なお情報発信検討委員会には企画委員である金川めぐみ理事と中野妙子理事がオブザーバーとして参加する。

入退会のお知らせ 日本社会保障法学会事務局

- ・2016 年 10 月 14 日（金）、12 月 10 日（土）の定例理事会で、次の方々の入会が承認されました。

（順不同、敬称略）

百瀬優（流通経済大学）、阿部留美子（熊本学園大学・院）、山本拓志（日本年金機構）、

- ・2016 年 10 月 14 日（金）、12 月 10 日（土）の定例理事会で、次の方々の退会が報告されました。

（順不同、敬称略）

伊佐美和、藤内和公、早乙女崇、川原恵子

事務局からのお知らせ 日本社会保障法学会事務局

○学会奨励賞受賞者の表彰について

山下慎一会員（福岡大学）が『社会保障の権利救済：イギリス審判所制度の独立性と積極的職権行使』（法律文化社、2015）により 2016 年度の学会奨励賞を受賞され、第 70 回秋季大会総会で表彰されました。

○学会誌バックナンバーについて

学会誌につき、引き続き、皆様所属の図書館やご近所の図書館等で購入希望を出していただければ幸いです。ご注文につきましては、1 号から 12 号までは委託事務局に、13 号以降は法律文化社営業部（Tel：075-702-5830）にお問い合わせください。バックナンバー1 号から 12 号までの在庫数は、学会ホームページにてご確認ください。

○英文パンフレットについて

英文パンフレットの残部が事務局に若干数ありますので、ご入り用の方は事務局までメールでご連絡ください。

○次回以降の学会大会について

第 72 回秋季大会は、2017 年 10 月 14 日（土）、小樽商科大学にて開催される予定です。

○第 71 回春季大会（2017 年 5 月 27 日）における一時保育の利用申込みについて

第 71 回大会においては、大会時間中の一時保育を実施いたします。

この一時保育は、京都産業大学構内に開設する一時保育室にて、株式会社タスクフォース（<http://www.taskforce-pr.co.jp>）の保育スタッフが保育を行うものです。

利用料金や申込方法につきましては、4 月 10 日（月）までに学会ウェブサイトでお知らせいたしますので、ご利用希望の方はご覧ください。

この件に関するお問い合わせは、金川めぐみ会員（和歌山大学、メールアドレスは学会名簿をご参照ください）、鈴木静会員（愛媛大学、メールアドレスは学会名簿をご参照ください）、橋爪幸代会員（東京経済大学、メールアドレスは学会名簿をご参照ください）の 3 名にお願いいたします。

重要：「委託事務局の変更」

2017 年 4 月 1 日から委託事務局が変わります。

新しい事務局は下記のとおりです。後日、新委託事務局が会費納入のための払込み用紙を発送します。

（新委託事務局） 一般社団法人 学会支援機構

〒112-0012 東京都文京区大塚 5-3-13 小石川アーバン 4 階

Tel：03-5981-6011 Fax：03-5981-6012

*住所等の変更、会費納入状況についての確認は、今後、オンラインで会員が直接、行うことができます。詳細については、ホームページ等を通して、お知らせします。